

申込先 FAX 番号：022-719-9251

1. 発表申込欄【希望する部門の記入欄に○印をつけてください】

部 門	記入欄	部 門 テ ー マ
第1部門		少しの工夫でこれだけ変わる取り組み（発展編）
第2部門		切れ目のない暮らしの支援（トータルサポート編）
第3部門		思いや願いに向き合い、寄り添う支援（個別支援編）
第4部門		地域や住民とともに歩む（地域密着編）

2. 発表テーマ・概要（テーマは30字以内、概要は100字以内）

発表テーマ	
概 要	

3. 施設名・事業所名

法人種別	社会福祉法人 NPO 法人 医療法人・医療法人社団 株式会社・有限会社 その他（ ）
法 人 名	
施設種別	デイサービス・デイケア・ホームヘルプ・ショートステイ・グループホーム 小規模多機能型居宅介護・特養・老健・医療施設・その他（ ）
施 設 名 事業所名	
事業者番号	

4. 発表代表者連絡先

氏 名		TEL	（ ）
		FAX	（ ）
住 所	〒		

5. 発表者氏名

	発表者氏名	所属（施設名）	職名
1			
2			

6. パワーポイントの使用

パワーポイント 使用有無	有 無	パワーポイント バージョン	2002	2003	2007
-----------------	-----	------------------	------	------	------

地域の居場所・デイサービス 全国実践交流セミナー

in せんだい・みやぎ

宮城県仙台市

2010年

1月23日(土)～24日(日)

2日間

- 会場 東北福祉大学 国見キャンパス
- 主催 「地域の居場所・デイサービス全国実践交流セミナーinせんだい・みやぎ」実行委員会
- 共催 東北福祉大学、社会福祉法人 東北福祉会、医療法人 社団東北福祉会
地域の居場所・デイサービス研究会

実践発表募集!

第1部門 少しの工夫でこれだけ変わる取り組み（発展編）

第2部門 切れ目のない暮らしの支援（トータルサポート編）

第3部門 思いや願いに向き合い、寄り添う支援（個別支援編）

第4部門 地域や地域住民とともに歩む（地域密着編）

地域の居場所・デイサービス 全国実践交流セミナー

in せんだい・みやぎ

宮城県仙台市

日本の高齢者人口の割合は22%を超え、2025年には30%を超えることが予想されています。そのため、介護サービスを利用する高齢者も、年々増加の一途をたどっています。ニーズに応じた介護サービスの種類も、デイサービス、デイケア、ホームヘルプ、ショートステイ、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、特別養護老人ホーム、老人保健施設など、多岐にわたるようになりましたが、すべてのサービスの根本は「自立した日常生活を営むことができるための支援」とされています。この中でデイサービスやデイケアなどは、本人が望む地域での暮らし方を支援することができる最前線のサービスです。

さらに、介護保険のサービスだけでは本人の願いや希望を実現できない場合もあることから、サロンなどの地域住民による居場所づくりや、デイサービスを基本に介護保険外の自主的なサービスで支援する宅老所などによる小規模多機能ケアの取り組みなども、全国に広がりつつあります。

今回のセミナーでは、この「通い」を中心としたサービスや自主的なサービスによる暮らしの支援の実践を全国から募集し、お互いの実践報告をとおして、報告者同士、また報告者と参加者がともに学び、考え合うことで、「通い」を中心とした本人支援の取り組みが、さらによりよく発展することを目的に開催いたします。

■実践報告テーマ

第1部門

少しの工夫でこれだけ変わる取り組み（発展編）

デイサービスやデイケア、あるいは小規模多機能型居宅介護など、「通い」を中心としたサービスでは、利用者一人ひとりの必要に応じたケアやリハビリテーション、レクリエーションなどが求められます。日々の関わりのなかで、利用者の表情が明るくなった、できないことができるようになった、食事の量が増えたなど、ほんの少しの工夫で利用者が元気になった実践報告を募集します。

また、利用者が元気になることで、利用者のみならず、その家族や介護職員がどのように変わっていったのか、そこから感じたこと、学んだことなど、気づかされたことの報告も併せて募集します。

第2部門

切れ目のない暮らしの支援（トータルサポート編）

デイサービスやデイケアは、日中の時間帯とともに過ごすことはもちろんですが、日常生活を支えるためには、サービスを利用していない時間帯の暮らしを想像し、どう支援できるのかを考え、必要があれば切れ目をつなぐ役割も担わなくてはならないこともあります。24時間365日を支えるために、デイサービスやデイケア、ホームヘルプ、ショートステイ、小規模多機能型居宅介護などのサービスや事業所が、どのようにして生活を支えているのか、通所介護計画やケアプランをどのように組み立てるのか、そのためには家族をはじめとして、専門職間、サービス間、あるいは医療機関や併設施設などと、どのように連携し、協働しながら支えていくのかなどの、切れ目ない支援の実践報告を募集します。

また、介護保険サービスだけで支えきれない時には、自主的なサービスを開発して支える“宅老所”などの取り組みも全国に広まっています。このような、介護保険と自主的なサービスを組み合わせた取り組みも併せて募集します。

第3部門

思いや願いに向き合い、寄り添う支援（個別支援編）

年をとっても、認知症になっても、誰もが生きがいや希望をもって自分らしく暮らしたいと願っています。そのためには、本人のことをよく知り、その願いをくみ取ることが必要です。買い物や散歩に出かけること、旅行に行くこと、自分の足で歩くこと、さらには畑づくりや料理づくりなどの役割をもつことで生きがいを感じるなど、利用者やその家族の願いを叶えるために取り組んだ事例や、支援の仕方の工夫、そこからの職員の学びなどの実践報告を募集します。

また、人生の最期を家で迎えたいという願いもあります。本人や家族の意思を尊重した看取り方や、そのための多職種連携などの実践報告も募集します。

第4部門

地域や地域住民とともに歩む（地域密着編）

デイサービスやデイケア、小規模多機能型居宅介護などの介護保険事業所も、地域の一員として、ご近所や町内会・自治会などと、どのように関係を築いていくのが重要になります。利用者と事業所、地域の住民との連携や協働によって、利用者がこれまで住み慣れた地域や築き上げた人間関係から切り離されないようにしたり、地域の居場所や相談所となったり、地域の一つの資源として、地域の福祉を地域の住民とともに創り上げる実践報告を募集します。

また、利用者がお年寄りのみならず、そこに障がい者や子どもも一緒に過ごす地域共生ケアや若年性認知症の人を支える取り組み、制度の有無にかかわらず地域で居場所づくりや地域交流サロンのような多様な実践報告も募集します。

- 主 催 「地域の居場所・デイサービス全国実践交流セミナーinせんだい・みやぎ」実行委員会
- 共 催 東北福祉大学／社会福祉法人東北福祉会／医療法人社団東北福祉会／地域の居場所・デイサービス研究会
- 開催日 2010年1月23日（土）～24日（日）（2日間）
- 会 場 東北福祉大学 国見キャンパス（〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1丁目8-1）
- 定 員 500人
- 実践報告者参加費 お一人10,000円（報告者割引）

※1発表につき、お2人まで適用となります。 ※一般参加者の参加費は、13,000円となります。

応募の手順

- 1 実践報告希望者・施設は、本紙の「実践報告申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、**2009年10月23日（金）までに**、実行委員会事務局にお申し込みください。
- 2 実践報告の希望者・施設が多数で、発表時間ならびに会場の関係でお断りをする場合には、**先着順**で決定させていただきます。2009年11月下旬に決定通知を発送いたします。
- 3 実践報告者・施設は、当日資料にレジュメを掲載いたしますので、決定通知に同封の様式にしたがって、**2009年12月8日（火）までに**、ご提出ください。
- 4 報告者もセミナーへの参加が必要になります。別途お送りする参加者募集要綱にて、セミナーへの参加申し込みをしてください。

実践報告にあたっての留意事項

●お申し込み

①全4部門の中から、実践報告テーマを選択し、所定の申込用紙にご記入のうえ、事務局までお申し込みください。

報告申込締切日：2009年10月23日（金）

※申込用紙は、1報告につき、1枚ご使用ください。

②お申し込みいただいた「発表テーマ」「概要」を検討のうえ、事務局において報告部門を変更させていただく場合もありますので、ご承知おきください。

●報告準備

①事務局からお送りする指定用紙に事業所概要や報告内容を記入のうえ、施設図面、勤務表を提出してください。

資料提出期限：2009年12月8日（火）

※申込用紙は、1報告につき、1枚ご使用ください。

②報告時にパワーポイントを使用する場合には、データを提出してください（パワーポイントの使用は任意です）。

データ提出期限：2009年12月24日（木）

※パワーポイントの使用を希望される場合には、申込用紙に必要事項をご記入ください。

●報告時間

2010年1月23日（土）午後のうち、後日指定する25分間（報告時間20分＋質疑応答5分間）

お問い合わせ・お申し込み

●報告のお申し込み先・セミナーに関するお問い合わせ先

実践報告のお申し込みは、裏面の申込書に必要事項をご記入いただき、郵送またはFAXにてお申し込みください。

なお、大会参加のお申し込みは、後日お送りいたします開催要綱をご覧ください。

「地域の居場所・デイサービス全国実践交流セミナーinせんだい・みやぎ」実行委員会
事務局／全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）（担当：國分）
〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207
TEL:022-719-9240 FAX:022-719-9251
E-Mail:clc@clc-japan.com